

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。  
〒082-0014  
北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地  
芽室町保健福祉センター（あいあい21）  
☎62-1616 ㊟62-1657  
芽室町社会福祉協議会公式HP  
<https://www.memuro-syakyo.jp/>



芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。

総務課、地域福祉課、生活相談課、介護事業課で構成されています。

訪問介護事業所（ホームヘルパー） ☎29-1192  
居宅介護支援事業所（ケアマネジャー） ☎29-1193  
小規模多機能型居宅介護事務所 ふたば ☎66-9009



## 「赤い羽根共同募金」 「歳末たすけあい募金」への ご協力ありがとうございます。

10月1日より全国一斉に始まりました「赤い羽根共同募金運動」は1月17日現在、総件数781件、総額2,476,201円の募金をお寄せいただきました。また、12月1日から始まりました「歳末たすけあい募金」は1月17日現在総件数28件、総額362,123円の募金をお寄せいただきました。心温まるご協力に心から感謝申し上げます。

募金種別	件数	金額
法人募金	204	1,138,859円
封筒募金	538	1,139,690円
老人クラブ	19	79,121円
その他募金	20	118,531円
合計(累計)	781	2,476,201円

### 赤い羽根共同募金ご協力者

【封筒募金】(敬称略)  
広瀬孝恭、北川達也、吉田正人、広瀬重光、野澤修治、藤川優太、吉田元洋  
【募金箱】  
ツルハドラッグ芽室店、芽室町役場

この他にも、掲載を希望されなかった多くの方々にご協力をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。  
お寄せいただきました募金は、地域福祉推進のために大切に使用させていただきます。



## 心配ごと相談日程

心配なこと 不安なこと  
気になること



「悩み続けるより、解決の糸口を見つけてみませんか？」  
例えば、このようなことで困っていませんか？  
▼これからの生活で不安  
▼体調が悪くなり、片付けや掃除ができない  
▼ひとり暮らしが不安  
▼家庭・家計・仕事など  
▼どこに相談してよいか分からないなど

2月26日水

3月12日水

専門相談員：白銀孝志さん 若狭富美子さん  
専門相談員：佐々木晴彦さん 中川ゆかりさん  
時間：13時15分～15時30分  
場所：保健福祉センター2階「静養室」  
課題解決に向けたアドバイスや関係機関などへの橋渡しを行います。

おむね毎月2回、第2・第4水曜日に開設しています。  
週生活相談係

### ふれあい交流会を開催します

地域で暮らすすべての人が交流できる場所づくりとして開催します。今年も愛灯学園「ハランベ」によるジャンベ演奏が盛り上げます。

3月17日(月)午前10時  
健康プラザ(西3条南6丁目)  
※内容申込等の詳細は、社協HPか地域福祉係までお問い合わせください。

## 『ボランティアの集い』 モルック体験

ボランティア相互の交流を目的とした「ボランティアのつどい」を1月22日に開催しました。

ひばりワフワフ広場  
実行委員会の山田美樹代表を講師に、今流行りの「モルック」を、24名の参加者は6チームに分かれて、笑いあり楽しく体験をすることができました。



## 『モルック』道具を貸出します

当会では、地域交流の輪を広げる活動に使用していただけるよう貸出し物品を用意しています。今回新たに「モルック」を加えました。モルックとは50点ピッタリになるように倒していく今流行りの競技で、ルールは比較的簡単に覚えることができます。町内会や老人クラブ、ボランティア団体等の活動でご活用ください。



## シリーズ 社協の語録 ep11

突然ですが、皆さんは「明日死ぬように生きよ。永遠に生きるかのように学ぶ」という言葉、聞いたことがありますか？  
介護の仕事をしていると、たくさんの方の人生の先輩と出会えますが、今回はその中でも私がとても影響を受けたEさんのお話です。

本を読むのが大好きな90歳のEさん。奥様は5年前に先立たれ、男性の一人暮らし。家庭菜園用のノートに肥料の配合や種まきの時期、気温など細かく記入し、「野菜作りは気候や気温が影響するから難しい。今年はこうだったから来年はこうしてみよう」と毎年毎年工夫するの再来年が「面白いわ」と素敵な笑顔が印象的です。また、テレビで見たこのない野鳥の特集を見ると、ご家族に図書館で野鳥図鑑を借りてきてもらって。調理もご自身でされていて、カレーの隠し味にコーヒーを入れると良いと聞けばさっそく試してみたり、何にでも興味を持ち、分からないことは本や辞書で調べてメモをとる。そんなEさんは

### 『暮らしの中の学び』

ある日のこと、「好きな言葉は？」と聞くと冒頭の「明日死ぬように生きよ。永遠に生きるかのように学ぶ」と教えてくれました。

「学ぶ」は「勉強」だけではなく、暮らしの中で興味を持って知ることだったり、調べたり、工夫したりすることも「学ぶ」なんだなあと改めて気づかされました。

長かったり、短かったりするそれぞれの人生。私もEさんのように、何歳になっても「学ぶ」の姿勢を大切にしたいと思います。

(ヘルパー管理者 佐々木原)

## ボランティアをして ポイント活しましょう

芽室町介護予防ポイント推進事業は、65歳以上の方がボランティア活動を通して社会参加することを促進し、介護予防を推進することにより、生き生きとして社会をつくることです。

指定された活動場所(福祉施設等)で活動すると、一時間あたり1ポイントが付与されます。一日当たり2ポイントが上限です。

- 交換内容
- ・ 商工会商品券
- ・ 5ポイントごとに1枚と交換
- ・ 体育施設共通利用券
- ・ 10ポイントごとに1冊と交換
- ・ プール利用券
- ・ 20ポイントごとに1冊と交換
- ・ Mカード(めむろポイントカード)会
- ・ 1ポイントごとに100円分と交換

★事業に参加するためには登録が必要になりますので、問い合わせください。

令和6年度 芽室町介護予防ポイント推進事業  
ほほ笑手帳 (介護予防ポイント手帳)

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

氏名 \_\_\_\_\_